

# 環境大賞に2団体

## 広陵中生徒会

## 三ヶ組地区

塩尻・朝日

塩尻市と朝日村で地球環境や地域環境の保全などの活動に取り組む個人・団体を顕彰する「第5回しおじり・あさひ環境大賞」の授賞が、このほど順次行われた。優秀賞に選ばれた塩尻市の広陵中学校生徒会と朝日村の三ヶ組地区にそれぞれ、表彰状と活動支援金15万円が贈られた。

大賞選考の事業は、電気通信設備業・アイネット（松本市征矢野1）が主催する。選考委員を務めた同社の赤津誠内社長が表彰状などを届けた。市民タイムスなどが後援する。

朝日村役場ではこの

ほど、三ヶ組地区の柳沢博地区長（64）が住民を代表して表彰状を受け取った。20年来、地元の山崎公園の整備事業に取り組んでおり、平成24年からは「花いっぱい事業」による地域の花壇の植え替えや木製ブランター

り、赤津社長が「今後も地域活性化の運動として継続されることを期待します」と地区の取り組みをたたえ、柳沢地区長は「素晴らしい賞をいただき、感謝している。今後も続けていく」と応じていた。

広陵中生徒会は平成16年から、全校生徒による登校時のごみ拾い運動を続けている。世話になってる地元の高出地区と広丘地区への恩返しへの思いがあるという。

アイネットは塩尻市・朝日村最終処分場の跡地で太陽光発電事業を行っており、地域貢献に位置づけるしおじり・あさひ環境大賞事業は売電収入の一部を使っている。授賞式は簡素化して行った。

（小坂 功）

表彰状と活動支援金15万円が贈られた。

大賞選考の事業は、電気通信設備業・アイネット（松本市征矢野1）が主催する。選考委員を務めた同社の赤津誠内社長が表彰状などを届けた。市民タイムスなどが後援する。

朝日村役場ではこのほど、三ヶ組地区の柳沢博地区長（64）が住民を代表して表彰状を受け取った。20年来、地元の山崎公園の整備事業に取り組んでおり、平成24年からは「花いっぱい事業」による地域の花壇の植え替えや木製ブランター

り、赤津社長が「今後も地域活性化の運動として継続されることを期待します」と地区の取り組みをたたえ、柳沢地区長は「素晴らしい賞をいただき、感謝している。今後も続けていく」と応じていた。

広陵中生徒会は平成16年から、全校生徒による登校時のごみ拾い運動を続けている。世話になってる地元の高出地区と広丘地区への恩返しへの思いがあるという。

アイネットは塩尻市・朝日村最終処分場の跡地で太陽光発電事業を行っており、地域貢献に位置づけるしおじり・あさひ環境大賞事業は売電収入の一部を使っている。授賞式は簡素化して行った。

（小坂 功）



広陵中生徒会の活動をたたえて表彰状が贈られた（アイネット提供）



表彰状を受け取る朝日村三ヶ組地区の柳沢地区長（朝日村役場で）